

車椅子3台を
釧路市に寄贈

宮坂建設工業

【釧路】宮坂建設工業（本社・帯広、宮坂寿文社長）は4月27日、地域貢献活動の一環で釧路市に車椅子3台を寄贈した。

同社は、廃品回収のりサイクル活動で取得したポイントを活用し、2008年度から毎年9台の車椅子を購入。本支店所在市の帯広、札幌、釧

路に3台ずつ贈っている。

この日は、有川進副社長、宇佐美恭広専務、小山内誠総務部長兼購買部長、原卓也釧路支店長が市役所を訪問。有川副社長は蝦名大也市長に目録



を手渡しし写真、感謝状を受け取った。

有川副社長は「こじで創業90周年を迎えた。これからも市の福祉充実に貢献したい」と話していた。市では、車椅子を身体障害者福祉センターに配置する予定だ。

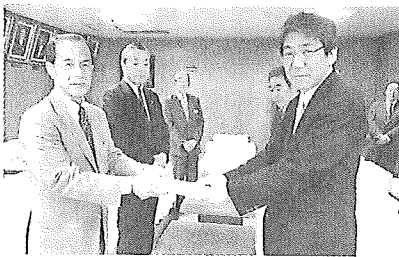
釧路市に車いす3台寄贈

宮坂建設工業が市役所訪れ

【釧路発】宮坂建設工業（帯広、宮坂寿文社長）は四月二十七日、釧路市に車いす三台を寄贈した。有川進副社長、宇佐美恭広専務、小山内誠総務部長、原卓也釧路支店長らが市役所を訪問して蝦名大也市長に目録を手渡し、有効活用を求めた写真。

同社は廃品回収業者との間におけるりサイクルポイント制度を活用し、貯まったポイントで車いすを購入して本社のある帯広市、支店のある札幌市と釧路市に寄贈している。活動はことしで五年目となり、今回も三市に贈ることとした。

この日、市役所を訪れた有川副社長らは蝦名市長に目録を手渡しして有効活用を求めた。市からは同社に感謝状が贈られ、蝦名市長は



毎年の協力にあらかじめ謝意を示した。

なお、車いすは市の身体障害者福祉センターに配置される予定となっている。